Profile ｜ 平 健介 氏

大阪府出身。1994年文学部社会学科卒業後、マクセル株式会社に入社。入社後は営業職として西日本エリアで活動する。2016年にはマクセルとして初となる企業ブランディングを推進する部門の立ち上げメンバーに。部門の責任者として、事業ポートフォリオの変革期にあった同社のブランディングに尽力した。2024年よりコーポレート・コミュニケーション本部長に就任。

追手門学院大学の卒業生を訪ねて

［ interview：山中 優莉 ］

第21期 卒業生

マクセル株式会社
コーポレート・コミュニケーション本部 本部長
平 健介 氏

これからもマクセルの企業価値の向上に努めていきたい

山中◉ お仕事の中身を教えてください。

平◉ 私の部署には広報、IR、企業ブランディングと、3つの部門があります。広報は当社の提供するサービスや商品の情報を、ステークホルダーに向けて広く情報発信しています。IRは上場企業として株主や投資家に当社の情報を正しく伝える株式市場とのコミュニケーションで、企業ブランディングは当社をポジティブに評価いただくための活動全般です。

山中◉ マクセルといえば、カセットやMDを利用した世代に広く知られていますね。

平◉ はい。以前はコンシューマー製品を通じて企業名が知られていましたが、現在はBtoB事業がメインなので、製品が消費者から見えづらくなりました。当社から能動的に情報発信を行うことで、社会にどう役立っている会社なのか知っていただけるように努めています。

山中◉ ずっと同じ部署のご勤務ですか。

平◉ 入社してから20年ほど営業職でした。今の仕事に就いたのは、ブランド戦略室という部門の立ち上げに室長として招集されたのが始まりです。

山中◉ 大きなキャリアの変化ですね。

平◉ 当社はもともと日立グループの一員でした。日立からの独立が決まった段階で、日立の冠に頼らない企業活動のあり方を模索するためにできた部門です。40歳を過ぎて、まったく新しい世界に飛び込み、すべて一から勉強しました。

山中◉ 部門の立ち上げには、ご苦労も伴ったのではないでしょうか。

平◉ 企業ブランディングとは何かというところから始まり、いろいろと学びました。新しい体制になる当社を再定義する必要があったからです。

山中◉ 学生時代のことを伺います。どんなキャンパスライフを過ごされましたか。

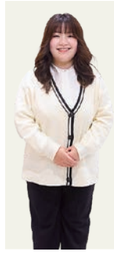
平◉ 音楽をやりたくて、アメリカ民謡研究部に入り、4年間どっぷり音楽に浸りました。アメ民は関西学生フォークソング連盟の所属で、他大学との交流が非常に盛んでした。現在は東京勤務ですが、アメ民の活動で知り合った人とこちらでもつながりがあります。

山中◉ 追大で良かったことは何ですか。

平◉ やりたいことを全部、自分で組み立てられたことです。音楽、アルバイト、授業のすべてを隙間なく組み立て、常に好きなことに没頭できた4年間でした。ゼミも楽しかったですね。ちなみにアルバイト先は、当時茨木にあったマクセルの工場で、入社のきっかけの一つになりました。

山中◉ 最後に、ご自身の今後のビジョンを教えてください。

平◉ 私個人がどうありたいというよりも、いかに当社の企業価値を上げていくか、そこに関心を持っています。企業ブランディングはすぐに結果が出る仕事ではありませんが、企業価値が向上すれば、例えば新規開拓などの営業活動がしやすくなったり、大学生からの人気が上がれば採用活動に好影響が出たりといった成果につながります。その実感を部署のメンバーとともに分かち合えるように、この仕事を続けていきたいと思っています。



取材を終えて

コーポレート・コミュニケーションの仕事は「今日明日で成果を得られることではない」という言葉が印象的で、長期的な目線で努力を積み重ねることの大切さを実感しました。また、学生時代の繋がりが今も続いていると聞き、大学生活の参考になりました。

社会学部 社会学科 4年
山中 優莉 さん

編集後記

今回Bridgeの作成に携わり、印象的だったのは「茨木総持寺キャンパス お散歩マップ」の取材。キャンパス周辺を歩くだけで、「こんなカフェが!」「こんな癒しスポットが!」と発見の連続でした。個人的におススメなのは総持寺にあるカフェ「ポタラ」。アップルパイが美味しいです! みなさんもお散歩マップを片手に、お気に入りの場所を見つけてください! （上條 夏葉）

学生企画広報スタッフ

黒枝 奈々［文学部 4年］
森 いこい［文学部 4年］
山中 優莉［文学部 4年］
藤本 飛成［経営学部 4年］
森岡 美羽［経営学部 4年］
上條 夏葉［心理学部 3年］
荻原 奈都［文学部 3年］
奥野 そら［経営学部 2年］
岩崎 春菜［経営学部 2年］

「BRIDGE」制作メンバー［学生企画広報スタッフ］1・2・3年生 大募集中!

●見学のお申し込み・お問い合わせ／茨木総持寺キャンパス 広報課［ 担当：仲西／織田 ］ MAIL:koho@otemon.ac.jp

メールをお送りいただけます▶

Bridge OTEMON GAKUIN UNIVERSITY VOL.21
発行日／2025年4月1日 発行／追手門学院 理事長室広報課・学生企画広報スタッフ
〒567-0013 大阪府茨木市太田東芝町1-1 TEL.072-665-9166/FAX.072-665-9315 編集協力／株式会社キュービックデザイン 追手門学院大学ホームページ https://www.otemon.ac.jp
［通巻59号］ ※1999年6月15日第1巻発行（当時の誌名は「OTEMON PRESS」）。2012年10月より「BRIDGE」へと誌名変更。

Take Free
ご自由にお持ち帰りください

OTEMON
Bridge

学生・教員・職員のためのインタラクティブ・マガジン
［ブリッジ］

▲ 大学を子どもたちの居場所にする活動を行う「追大パーク」の学生たち（WILアワード2024 最優秀賞 受賞）

vol.21

SPECIAL FEATURE

特集: 2025年4月開設の新たな学びの拠点
Academic Base ― アカデミックベース ―

特集: **茨木総持寺キャンパス お散歩マップ**
キャンパス周辺にあるあんな店、こんな場所

特集: **追大生のための年間カレンダー**
1年間のイベントが丸わかり!

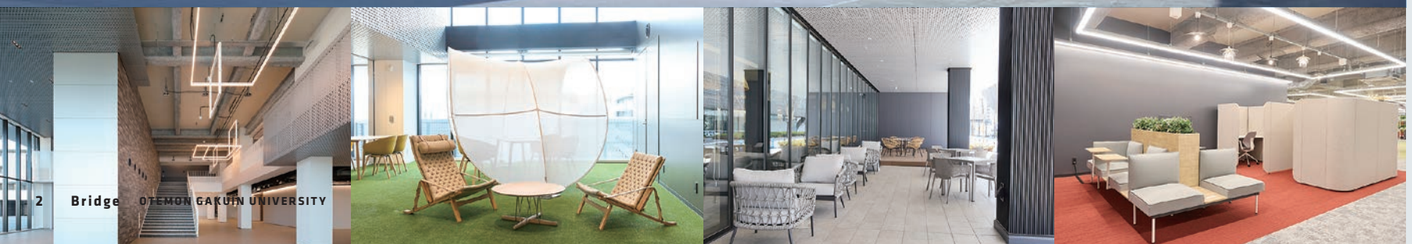
想像もしなかった自分史がはじまる
追手門学院大学（おうてもん）

自分史上、想像以上!

Academic Base

― アカデミックベース ―

2025年4月、茨木総持寺キャンパスに新校舎が完成。
新たなアイデアやイノベーションを生み出す環境をめざし、
学びを活性化させる多くの仕掛けを施すとともに、
学生の居場所と快適性にもこだわった構造になっています。
その一部をご紹介。使い方はアナタ次第です。



ENTRANCE

エントランス・ホール

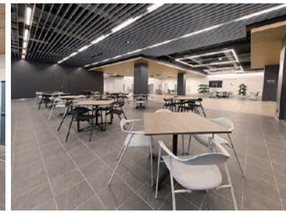
知恵の輪をイメージした照明

Academic Arkと
雨に濡れずに行き来できる!

エントランスホール

校舎に入ると開放的な空間が広がります。学生の憩いの場としてはもちろん、地域向けのイベントや就職イベントの開催にも対応しています。

天井には
プロジェクターも!



イノベーションLAB / ワークスペース

多様な人々が行き交う1階にあり、学生や教職員以外にも地域の方や企業の方との打ち合わせができます。

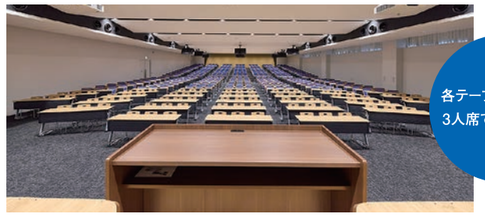
待ち合わせ
にも最適!

イノベーションLAB / くつろぎスペース

開放感のある大きな窓に沿って配置されたソファは座り心地も抜群! ついつい時間を忘れてしまう快適さなので、授業に遅れないように注意!

CLASSROOM

いろんなタイプの教室



各テーブルの席数は
3人席で座りやすい!

大教室（600人収容可能）

アカデミックベース最大の教室。大人数の講義や特別講演、シンポジウムなど、さまざまな大規模イベントに対応しています。

バリアフリーに配慮した
スロープも設置!

中教室（200〜300人収容可能）

学びやすさと利便性を兼ね備えた中規模の教室。講義はもちろん、グループワークやプレゼンテーションの場としても活用できる設備です。

OPEN

小教室（30人or60人収容可能）

少人数の授業やゼミで使うのに最適な教室。ドアをフルオープンにして目の前のワークスペースを活用すればアクティブラーニングに適した空間に!

POINT

先生の研究室が近い!

学生が行き来する廊下のすぐ横には先生の研究室が! 研究室前には卒論の質問や先生との打ち合わせができるようなラウンジが設置されています!

LEARNING & RELAXING

学びと癒やしの空間

教室と研究室をつなぐ廊下部には、グループワークや課題などを行える空間として「イノベーションLAB」を設置しています。大きなモニターやプロジェクターがあるスペース、個人ワークができるブースなど、用途によって使い分け可能。様々な交流が行われ新たな学びが生まれる空間です。

イノベーションLAB / 1人用ワークスペース

座席ごとに仕切りが設置されているため、半個室のような感覚で作業に集中できます。レポート作成や資格試験の勉強にも最適です。

まるで企業のオフィス!

イノベーションLAB / グループ用ワークスペース

複数人での作業に適したスペース。モニターやプロジェクターが設置され、ディスカッションや共同課題など目的に合わせて自由に使い分けできます。

校舎の中央にはリラックスできるスペースが!

センターベース・屋外テラス

キャンプ場を彷彿させるような空間や屋外のテラス、モダンなソファが並ぶスペースなど、気分転換やリラックスしながら過ごせる場所です。

CHECK!

静と動のフロア

静粛をテーマにした「静」のフロアは集中して作業に励む空間。躍動をテーマにした「動」のフロアではICTを活用したプレゼンなども行えます。それぞれのコンセプトのもと学びの環境を整え、椅子や机、フロアの装飾がなされています。

静のフロア(3・5階)

紫など落ち着いたシックなトーンのフロアカラーを採用

動のフロア(2・4階)

オレンジや赤といった賑わいを表す明るい色合いが特徴

他にも「あると嬉しい」が盛りだくさん!

自動販売機

飲料以外にもカップ麺やお菓子も買えるから、小腹が空いたら手軽に間食!

カップ麺用処理機

食べ残しはこの機械に捨てればキレイに処理してくれます!

姿見鏡

トイレには大型の姿見鏡があって、いつでも全身をチェックできます!

コンセント

校舎にはいたるところにコンセントを設置。電池切れの心配もなし!

予約が必要な場所はこの立て札が目印!

モニターやプロジェクターなどICT機器のあるスペースはOIDAIアプリから事前予約が必要です! あらかじめ予約しておけば、混雑時で席が埋まってしまっているなんて心配は無用です!

OIDAI STUDENTS FASHION

OTEMON COLLECTION VOL.15

| 特集 | ダル着

私のダル着ファッションのポイントは上着です。今回はナイロントラックジャケット。中の服をとくに考えずに、パッと羽織ることができるので、時間がない大学生の朝にピッタリです。温度調整もしやすく、授業も快適に受講できます。毎日の服をあれこれ考える手間を省けるので、このダル着ファッションはすごくオススメです。

文学部 人文学科 3年
祷(イノリ) 由梨香(ユリカ) さん

01 中の服を気にせずに羽織れるので時間がない朝にもピッタリ

02 レイヤードで少しロンTを出す伊達メガネでダル着感をアップ

レイヤードで白のロンTを使用。上下スウェットでも少しロンTが見えると、ダル着でも垢ぬけた印象になります。さらに伊達メガネもかけることでダル着感を増しつつ、よりオシャレに見えると思います。誰でもできるコーデなので、挑戦しやすいのがポイント。今回は古着のスウェットを合わせてオシャレ感を出しています。

心理学部 心理学科 4年
有村(アリムラ) 瑛慎(エイシン) さん

このパーカーはTREASUREという、好きなアーティストのツアーグッズです。シンプルなデザインなので、合わせやすいところが気に入っています。私の場合、オシャレのためというよりも着たい服重視で、それが自然とダル着になっています。購入先はライブ以外では、GU(写真のパンツ)、GAP、ユニクロがほとんどです。

心理学部 心理学科 4年
秦(ハタ) 七海(ナナミ) さん

03 オシャレのためというより着たい服が自然とダル着に

04 チグハグ感のないセットアップアウターはお得な価格でゲット

パーカーとスウェットパンツの生地と色を合わせたセットアップ。ダル着はこの着方にすると、チグハグ感が出にくくなります。上下ともに高校生の頃から愛用しています。ちなみに、このアウターは商店街で売っていたアウトレット商品を500円で購入! 今後ほしいのは、アイボリーやアースカラーのかわいい色のダル着です。

社会学部 社会学科 3年
山口(ヤマグチ) 真弥(マヒロ) さん

Spot Light for OTEMON STUDENTS

追大生にスポットライト

Vol.13【 最近○○を始めた人 】

**何かに興味関心を持ったら
まずは始めてみるのが一番！**

何かを「始めてみたい」と思ったことは誰にでもあるはず。その思いが頭をよぎったときにとるべき行動は実際に「始めてみること」です。とくに大学生のうちはチャンスがたくさん。この記事を読んだあなたも、何かを始めてみませんか。

❶ ○○をはじめたきっかけ　❷ 実際にはじめてみてどうだったか　❸ 最後に一言

#01 ｜ 最近、TOEIC®の勉強 を始めました！

イノウエ ナギ
井上 凪さん
地域創造学部
地域創造学科
2年

きっかけは危機感
推しの母国語を
学んでいます

❶ TOEIC®初級講座を受講したときのスコアがあまりふるわず、危機感を覚えたからです。今は通学の電車内でもスキマ時間も利用して勉強をしています。英語は推しの母国語。モチベーションが下がったときは、それを思い出して頑張っています。

❷ 1日のうちに短時間でも勉強に集中する時間をつくることが私には合っており、単語に関しては同じ箇所を反復復習することで記憶が定着します。実際に学んでみることで、自分に合った勉強法というものがわかってきたのは収穫でした。

❸ 参考までに、使っているテキストは「TOEIC® L&R TEST 出る単特急 銀のフレーズ」です。「銀フレ」は基礎を固めたい人に適しています。TOEIC®に出やすい単語がまとめられていて、効率的に学習することができるので気に入っています。

#02 ｜ 最近、関西コレクションのインターンシップ を始めました！

❶ 運良くインターンの情報を知り、参加することに。エンタメ業界に興味があったことに加え、同世代では誰もが知っているイベントであることも選んだ理由です。尊敬できる人がいて、社長とも親しくなり、いい出会いに恵まれたインターンでした。

❷ 本番でモデルさんが来ないといったトラブルが発生した際、自分で考え、判断して対応することもがとても大変でした。インターン生のリーダーを務めていて、メンバーに指示を出すことも多かったのですが、チームで進める苦労も味わいました。

❸ イベント業界をめざしているので、就活でこの経験をアピールします。リーダーを務めたことや、状況に合わせた対応を学んだことはアピール材料になるはず。また、正解がない仕事に取り組んだ経験は、社会人になってからも活かせると思います。

関西の
有名イベントで
裏方を経験

ナカガワ アサ
中川 亜咲さん
経営学部
経営学科
4年

#03 ｜ 最近、日本で勉強 し始めました！

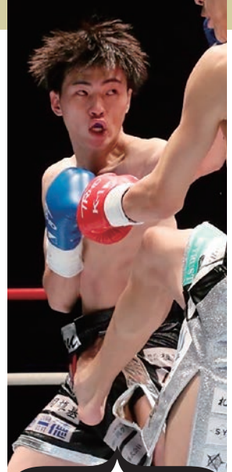
キョッ ケイ テイ サン
KYAWT KAY THI SANさん
経営学部 経営学科
2年

経営学部で
学んだからこそ
できた成長

❶ コロナで学校が休みになったとき、時間を無駄にしないために新しい言語を学ぼうと考えました。日本語を選んだのはよくあるアニメ、漫画だけなく、SNSを通じて触れた神社、自然、食文化、電車など、日本文化の独自性に魅了されたからです。

❷ 日本に留学してすべてのことを自分でやらないといけなったことで、少し自立できたと思います。留学生は国際学部を選ぶ人が多い中、日本語を主に使う環境に身を置きたくて興味があった経営学部を選択しましたが、それも良かったと思っています。

❸ 経営学部で学んだからこそ、明らかに日本語が上達したと感じています。大変なこともありましたが、それが自分の成長につながったと思うと頑張ってきて良かった！ 卒業後はしばらく日本で働くつもりです。やりたい仕事はこれから考えます。



めざすはチャンピオン
追大在学中にベルトを巻く！

法学部 法学科 3年
Sakuya Ueda
上田 咲也さん

アマチュア日本一からプロへ

K-1選手として2024年7月にプロデビューを果たした、法学部2年の上田咲也さん（HIGHSPEED GYM所属）。アマチュアの初リングは、なんと小学2年生。そこから数々のキッズ・ジュニアタイトルを獲得し、高校3年生のときには「K-1甲子園2022日本一決定トーナメント（65kg級）」で優勝を果たします。K-1甲子園とは、高校生による立ち格闘技の全国ナンバーワン決定戦。「この大会で優勝するのは小学5年生からの目標でした。一気にプロに行けますから」と上田さん。K-1を始めたきっかけは、父親にジムへ連れて行かれたこと。そのとき小学1年生。以来、今に至るまで途切れることなく練習と試合を繰り返してきました。遊びたい盛り。やめたいと思ったことはなかったのでしょうか。「小学生の頃はそう思ったこともありましたが、試合に勝つとやめたくなくなる。中学生になると、もうここまで来た。やめるのはもったいないと考えるようになりました。今では体が続くまで格闘技を続けたいと思っています」。結局、アマチュアでは115戦107勝8敗という堂々たる戦績を残しました。

現在は大学生とプロ選手の二足のわらじ。上田さんにとってこの状況は「小学生からずっとやっていること。苦になりません。追大に入って良かったですね。いろんな人と知り合えるし、授業期間でも練習時間は十分確保できています」と、競技との両立は順調なようです。

プロデビュー戦はボクシングの聖地としても知られる東京の後楽園ホール。アマチュア日本一の実績を引っ提げ、満を持してプロのリングに上がりました。

自分史上、
想像以上！

「想像もしなかった自分史」を
始めた学生の肖像

Vol.16

［ interview：藤原 飛成 ］

敗戦も「ここから上がっていく」

ところが、デビュー戦はいきなり格上とのマッチメイク。判定負けに終わります。「めっちゃ悔しい！」という思いを噛みしめるも、涙はありませんでした。しかし試合後、プロになったことを実感する出来事が。会場の出入り口でファンの出待ちを受け、敗戦にもかかわらず励ましの言葉を掛けられたり、プレゼントを渡されたりする予想外の激励に、堪えきれずに落涙してしまいます。

「プロになって改めて実感していることがあります。（試合会場の）東京まで時間もお金も使って、多くの方々が応援に来てくださることに感謝の思いが一層強くなります」。

プロ2戦目は悔しさの残る試合でした。1ラウンドは手応えを感じた滑り出し。「行ける」と踏んだ2ラウンド、開始ゴング後の挨拶として交わすグラブタッチの虚を突かれ、蹴りをもらってキャリア初のKO負け。記憶が飛んでしまうほどのダメージを受けます。ファンの間では賛否両論が飛び交うも、ルール上は負け。それでも「ここから上がっていきます」と前を向いています。

K-1の魅力は「KOの多さ」と上田さん。クリンチはできず、打ち合いを促すルールになっています。「面白い試合をお見せしたい。面白くない試合をするくらいなら、自分が倒されて盛り上がったほうがいい」とプロ魂をにじませます。めざすはもちろん、チャンピオン。追大在学中にベルトをつかみ取り、“現役大学生チャンプ”になるのが目標です。得意の膝蹴りを武器に、感謝の気持ちを原動力に、頂点に挑む上田さんの戦いは続きます。なお、K-1の試合はネット番組のABEMA®で視聴できます。

1年間のイベントがれわかり!

追大生のための年間カレンダー

[YEARLY SCHEDULE]

キャンパスで過ごす日々は、
かけがえのない時間の連なり。
ふとした瞬間が大切な思い出になっていきます。
そんな追大での1年をBridgeスタッフが選んだ
さまざまなイベントとともに紹介します。

春学期

4月
- 新入生オリエンテーション
- 入学式
- 学生生活オリエンテーション
- 留学フェア
- 健康診断

5月
- ゴールデンウィーク
- サークル体験&入部

6月
- 舞台表現プロジェクト STEP公演
- 合同企業説明会
- 学部クラス連合大会
- OIDAI Sports Festival
- 食堂夏季限定メニュー登場

7月
- 夏休み
- ビブリオバトル
- 就活ワークショップ
- 茨木フェスティバル
- クラブ・サークル連合大会

8月
- オープンキャンパス
- 単位認定型インターンシップ
- 成績発表

9月
- 秋学期 履修登録

10月
- E-COハロウィンパーティー
- 留学フェア
- 学部クラス連合大会

11月
- 学園祭
- 低学年向け長期インターンシップ申し込み

12月
- 追大Candle Nightイベント
- 舞台表現プロジェクト STEP 公演
- 学部クラス連合大会
- クラブ・サークル連合大会

1月
- 春休み
- ビジネスプランコンテスト 発表会

2月
- 学内企業説明会
- 成績発表
- WILアワード表彰式

3月
- 卒業式
- 春学期 履修登録

秋学期

4 April ☑ 入学式

多くの新入生が新しい仲間や先生と出会い、これから始まる追大での学生生活にワクワクが止まらない1日!

☑ 学生生活オリエンテーション

学生生活に必要なルールや手続き、サポート体制の説明はもちろん、後半は学友会追風が司会を務める親睦会を開催!

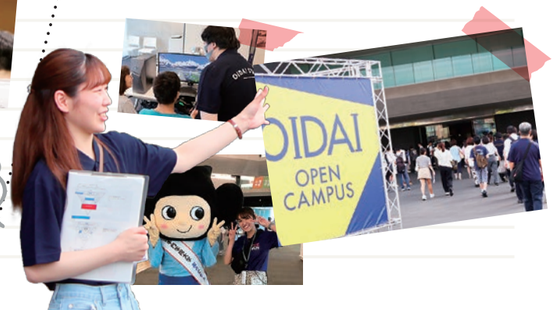
オープンキャンパスでは学生スタッフが大活躍!

7 July ☑ ビブリオバトル

本の紹介コミュニケーションゲーム。おすすめの本を5分間で紹介するプレゼンテーション形式で学生が競います。

8 August ☑ オープンキャンパス

高校生に追大の魅力を知ってもらう大切なイベント。多くの学生がオープンキャンパススタッフとして参加しています。

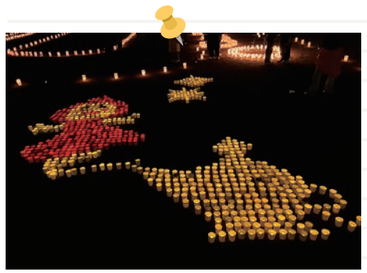


11 November ☑ 学園祭

年に一度の一大イベント。様々なイベントや出店、学生によるパフォーマンスが行われ、多くの参加者で賑わいます。

12 December ☑ 追大Candle Nightイベント

大学公認の学生団体がキャンドルを使用したプロジェクトを実施。その中でも一番大きなイベントが12月に開催されます。



2 February ☑ WILアワード表彰式

WILプログラムに参加した学生が成果報告のプレゼンテーションを実施し、審査によってベストプラクティスを決定します。

3 March ☑ 卒業式

春から社会人となる卒業生たちの学生生活の締めくくりと、新たな門出を祝う1年間で最後のイベント!

茨木総持寺キャンパス お散歩マップ OSANPO MAP

キャンパス周辺にあるあんな店、こんな場所

Good!!

2025年4月から8000人以上の学生が通う茨木総持寺。
キャンパスライフをより楽しむには、大学周辺を知ることが大切です。
そこで追大生に有益な情報を提供すべく、Bridgeスタッフが
近隣のお店や寄り道スポットを紹介します。

惣菜パンから菓子パン、
マフィンまで、ともかく
種類が豊富です!

01 パン工房 シャルドン

〒567-0018
大阪府茨木市太田2丁目13番15号

常にお客さんで賑わう人気店です。早くに売り切れるパンもあるため、午前中に行くのがおすすめ。朝5時開店なので登校前にも立ち寄れます(月曜定休)。イートインスペースのテラス席には四季折々の花々が。季節を感じながらパンを楽しめます。

02 セカンドストリート茨木西河原店

〒567-0023
大阪府茨木市西河原2丁目19−16

メンズ・レディースウェア、ファッション小物、家電、家具、楽器、アウトドア用品など、さまざまな中古品を売買できる総合リユースショップです。欲しかったあのアイテムが格安で手に入るかも? 掘り出し物を探しに行ってみませんか。

口溶けの良さが
人気のケーキ
「ショコラ・ピスターシュ」

03 パティスリー・ラ・プリュム

〒567-0023
大阪府茨木市西河原2丁目8−2 パークハイツミシマVOL2

かわいいグリーンの外観が目印のケーキ屋さんです。店内にはデコレーションケーキ、シフォンケーキ、ショートケーキ、ロールケーキのほかに、シュークリームやプリン、焼き菓子などがずらり。季節ごとに発売される商品は要チェックです。

総持寺って
結構美味しい街。
みなさんもぜひ
新規開拓してみてね

茨木総持寺
キャンパスから
歩いていける距離に
いろんなお店が!
Go!

04 カレーとラーメン専門店 スパイスで笑顔に 総持寺本店

〒567-0022
大阪府茨木市三島町1−7

2024年10月末オープンの新しいお店。本格カレー専門店が、カレーライスとカレーラーメンを提供しています。基本の味は少し辛めの「中辛」で、辛さの調整も可能とのこと。「学生さん応援サービス有ります」の店内掲示は追大生向け!

向かいに
イオンタウンがある
キャンパスなんて、
そうないよね

06 イオンタウン 茨木太田 スターバックス コーヒー/ふたば書房茨木店

〒567-0014
大阪府茨木市城の前町2−1

お向かいのイオンタウンにもいろんなお店が。授業の空き時間におすすめなのは本館1階の「スターバックス コーヒー」。参考書や文房具を探したいときは本館2階の「ふたば書房茨木店」へ。本と雑貨の融合店舗なので、いろんな商品があります。

うどんもだしも
テイクアウト可。
一人暮らしの
学生にいいかも

05 釜あげうどん 太郎

〒567-0022
大阪府茨木市三島町1−8

JR総持寺駅近くの人気うどん店です。安くて美味しいと評判で、わざわざ遠方から足を運ぶ人もいるほど。麺は精選した2種類の小麦をブレンドし、その日の気温と湿度に合わせて水と塩の量を調整する徹底ぶり。これはズルズル行きそうな店。

御祭神は、「太平記」にも
出てくる阿曇磯良
(あづみのいそら)

07 いぼみず 疣水神社(磯良神社)

〒567-0021
大阪府茨木市三島丘1丁目4−29

JR総持寺駅からキャンパスへの通り道沿いにある神社です。境内に湧く疣水(いぼみず)は、疣を取るといわれると同時に、諸病平癒に霊験あらたかな御神水として知られています。境内はとても落ち着いた雰囲気。一度は参拝してみよう!

08 総持寺

〒567-0801
大阪府茨木市総持寺1丁目6−1

西国第二十二番の札所として知られる高野山真言宗の寺院です。開山した中納言藤原山蔭は、「庖丁道の祖」「料理の神」として崇められており、毎年4月の庖丁式は有名な伝統行事。庖丁式の形体は室町時代から続くとも伝えられています。

参拝の帰りに寄ってみよう 境内のCafe & Lunch「Potala(ポタラ)」

総持寺境内・山門横の客殿新館内にあるおしゃれな寺カフェ。メニューは幅広く、さまざまな種類のカフェラテ、京抹茶ラテなどのほかスイーツも豊富です。ランチの定番は豪華な季節御膳。料理の神が開山した寺院だけに、味はたしかです。

奥田 浩司 教授

文学部 人文学科

O K U D A　K O J I

[interview：萩原 奈都]

BRIDGE ★ Otemon Gakuin University Campus Magazine ★

FACE

Professor's Interview

1959年広島県生まれ。京都教育大学教育学部卒業、金沢大学大学院文学研究科修士課程修了後、石川工業高等専門学校一般教育科（国語）講師に。1993年同准教授、2006年岐阜工業高等専門学校准教授、2007年石川工業高等専門学校教授、2015年愛知教育大学教育学部准教授、2018年同教授。2023年4月より現職。石川工業高等専門学校名誉教授。専門は日本文学（近現代文学）、アニメーション。追大での担当科目は日本文学3（超域）、アニメ・漫画文化論、シナリオ論など。文学博士（名古屋大学）。

ジブリアニメから文学に接続していくというユニークな学び

宮崎アニメの深さに迫る授業

自宅や映画館ではなく、追大なら大学の教室でアニメを鑑賞できます。文学部・奥田浩司教授の研究テーマは、宮崎駿監督のアニメ作品。授業では、学生たちに宮崎アニメのさまざまなシーンを示しながら、その深遠な作品世界に迫っています。「最近よく取り上げたのが『ハウルの動く城』。あそこには地平を動き回る城と、国王が全体を上から見渡して統御する王宮という対照的な2つのお城が出てきます。国のために魔法を使えと要求する国王とそれを拒否するハウル。作品の背景を読み解いていくと、いろいろと面白いことがわかってくる。そんな授業です」と奥田先生。難解なシーンも多い作品ですが、「一つひとつの小さな物語が、この見方をすれば全体としてつながる。それを伝えているつもりです」。

奥田先生によると「宮崎アニメには哲学、思想、歴史、文化に関する要素がふんだんに取り入れられており、作品の深みを理解しようとすることで、そこへ接続していける。だから文学部で扱うのにふさわしいのです」とする一方、「基本はエンタメだと思います。それでも、ただ楽しいだけではなく、深みのあるもの。それが宮崎駿のめざすところ」と、エンタメ性と文学性を兼ね備えていることが、宮崎作品が放つ異彩の正体のようです。

ほかに宮崎アニメの持つ独自性について尋ねると、『もののけ姫』は縄文時代、『崖の上のポニョ』には古生物の時代であるデボン紀が描かれていることに触れ、「古い時代、そこに人類の持っている可能性があると考えている。だから、縄文文化を取り入れようとしているのでないかと思います」。さらに「西洋的なものとアジア的、日本的なもの混在させようとしています。米村みゆき『映像作家　宮崎駿』（早稲田大学出版、2023年）の指摘によれば、ポニョの母であるグランマンマーレのモデルはジョン・エヴァレット・ミレイの絵画「オフィーリア」で、主人公の宗介は夏目漱石の『門』の主人公から名前を取っています。宮崎駿という人の教養がなせる技です」と、その作品世界には実に多彩な文学的仕掛けが盛り込まれているとのこと。

国語嫌いの生徒からヒント

そもそも奥田先生はなぜ、宮崎アニメを教材にしているのでしょうか。原点は工業高等専門学校の国語教員時代。工業系の学校である高専には、国語好きの生徒はほぼいなかったそうで、とくに古典ともなると「なぜ勉強しないといけないの?」という反応に。どうしようと思案した結果、『もののけ姫』を使うことを思いつきます。「“もののけ”自体が古語なのですが、宮崎アニメのすごいのはごまかしがないこと。ほかにもお金の古語である“おあし”もちゃんとセリフに出てきます。古典の背景を踏まえているアニメなので授業に使いやすかった。それが始まりです」。

奥田先生が宮崎アニメの授業から学び取ってほしいことは何か。それは「日本文化」だといいます。「学生によく話すのですが、総持寺の駅からここへ来るまでに神社があるでしょう。なぜあるのか。日本人は街ごとに神社が建っているのを誰も無駄だと思いません。これは『となりのトトロ』の世界観に通じる。そのことを理論ではなく、感じ取ってほしい。内面化してほしいのです」。

もう一つの柱はあの人気作家

宮崎アニメとともに、奥田先生にはもう一本の研究の柱があります。村上春樹です。「海外には宮崎駿と村上春樹には共通点があるという指摘もあり、たしかに村上作品にも古い日本に返っていこうとするところが見て取れます。また、村上作品の中には神秘主義への接近が描かれているものがあり、それも両者の共通点といえます」。奥田先生は今、その“二本柱”の研究に情熱を注いでいますが、最初の研究対象はまったく違う作家でした。「私は依頼を受けて研究をし、研究内容がどんどん変化するタイプの研究者です。そして、もう後戻りできない」というところまで来てしまったとか。「宮崎駿にしても村上春樹にしても、難しいと思われているはず。でもそうじゃなく、そこには美しい世界や自分の救いになるものが必ずあることを伝えていければと思います」とは、宮崎アニメや村上作品のファンに限らず、これから触れてみようと考える追大生へのメッセージです。

スタッフの視点から

今回の奥田先生のお話を通して、ジブリ作品を観る姿勢を学ぶことができました。これまであまり関心を持てなかった私にとって、ジブリ作品を観ようと思うきっかけになり、今回のインタビューは良い経験になりました。（萩原 奈都）

OTEMON NEWS AND TOPICS

［追手門ニュース&トピックス］

Topics

法学検定試験で全国1位。内2名が最高得点で個人最優秀賞を受賞

2024年度法学検定試験において、アドバンスト〈上級〉コース合格者数の部および合格率の部ともに全国1位、スタンダード〈中級〉コースでは合格者数の部で全国2位、合格率の部で全国1位となり、4部門で団体賞を受賞しました。

Topics

2025年4月より理工学部開設、安威1号館を理工学部専用棟に

2025年4月、本学初の理系学部となる理工学部が開設。総持寺キャンパス「アカデミックアーク」1階には理工学部実験室が備わり、安威キャンパス1号館は2025年秋から理工学部専用棟としてリニューアルされます。

Sports

洋弓部 吉澤拓斗さんが全日本学生選手権で優勝

社会学部2025年3月卒業の吉澤拓斗さんが2024年9月に行われた第62回全日本学生アーチェリー個人選手権大会コンパウンド男子において優勝しました。

Topics

「第3代いばらき応援団長」に法学部の学生が就任

2024年7月に茨木市観光協会の観光大使・応援団長の交代式が行われ、法学部2年平野太基さんが「第3代いばらき応援団長」（任期1年）に選任されました。応援団長は観光大使とともに、茨木市観光協会が主催するイベントをはじめとする、市で行われるイベントへの出演や、テレビやラジオなどでのPR活動を行います。

Topics

学生制作のドキュメンタリーがインド・チェンナイで開催された国際映画祭にセレクション

社会学部社会文化デザインコースの林勇気教授が担当する「コミュニケーション表現特論」の受講学生が制作した茨木市の街の変遷と記憶を描く短編ドキュメンタリー映画『声の水溜まり』が、2025年2月にインド・チェンナイで開催される「第13回チェンナイ国際ドキュメンタリー短編映画祭2025」の国際ドキュメンタリー部門にセレクションされ、現地で上映されました。

Topics

追手門グッズコンテスト最優秀賞をとった熱中症対策グッズが商品化!

「第10回追手門グッズコンテスト」で最優秀賞に輝いた経済学部2025年3月卒業の木下梨理さんと村上千尋さんが提案した熱中症対策グッズ「水分サボらんサボロー」が協賛企業の明光義塾と協働で商品化され、大阪府内の明光義塾の教室と本学のオープンキャンパスで配布されました。

人権について考えよう

「尊厳」としてのセクシュアリティ —— LGBTQ+と人権保障

法学部 教授　三成 美保

LGBTQ+——レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー・クエスチョニングなど——性的少数者を表す呼称の頭文字を使った造語です。最新の民間調査ではLGBTQ+に該当するのはおよそ10人に1人。大学やアルバイト先など身近に当事者がいても不思議ではありません。

人間存在が個人ごとに異なるように、ひとの性のあり方（セクシュアリティ）もまたじつに多様です。セクシュアリティを人間存在の根幹に関わる「尊厳」としてありのままに尊重すること——それが、LGBTQ+の人権保障です。

セクシュアリティには4つの側面があります。①身体的な性の特徴、②性的指向、③性自認、④ジェンダー表現です。これらの組み合わせも多様ですし、それぞれの中身も一様ではありません。

21世紀の国際社会では、LGBTQ+の人権保障が重要な課題となっています。大きく2つの動きがあります。婚姻平等の実現（性的指向の尊重）と法的性別変更要件の緩和（性自認の尊重）です。

2001年、オランダで世界初の同性婚が認められました。現在、39の国・地域で同性婚が認められています（アジアでは台湾、ネパール、タイ）。日本でも婚姻平等訴訟が進んでおり、これまで4つの高裁が同性婚を認めない現状について「違憲」と判示しました。

法的性別変更についても、EU諸国では急速に要件緩和が進んでいます。たとえば、ドイツでは2024年に「性別自己決定法」が成立し、14歳以上であれば本人の自己申告のみで法的性別変更が可能となりました（再変更も可能）。市民登録上の性別は、「男性、女性、多様、特定せず」から選べます。2023年、日本でも性同一性障害者特例法の生殖不能要件が最高裁で「違憲」と判断されました。国会と政府が動かない日本では、司法が積極的に動いています。

たしかに、LGBTQ+の人権保障にはなおも高いハードルがあります。宗教的理由からLGBTQ+の人権保障に否定的な国もあれば、政治的理由で人権保障を逆行させている国もあるからです。国際社会は二極化されており、アメリカでは国内も二分されています。

けれども、人権保障は前に進むほかありません。人権とは「ひとが生まれながらに持つ権利」（自然権）だからです。国家は国民の人権を保障する責務を負います。LGBTQ+の人権保障も例外ではありません。

BOOKS

追手門学院大学・
教員の著書

破壊の社会学
社会の再生のために
足立 重和（社会学部）共著書
2025年3月／関西学院大学出版会

福島の原風景と現風景
原子力災害からの復興の実相
田中 正人（地域創造学部）共著書
2024年12月／新泉社

防災と福祉ガイドブック
誰一人取り残さない福祉防災の視点
田中 正人（地域創造学部）共著書
2024年10月／朝倉書店

地域社会のための公共サービス
藤原 直樹（地域創造学部）共著書
2024年8月／関西学院大学出版会

SNSと性被害
理解と効果的な支援のために
櫻井 鼓（心理学部）共著書
2024年8月／誠信書房

「だれにも言っちゃだめだよ」に従ってしまう子どもたち
櫻井 鼓（心理学部）著書
2024年11月／WAVE出版

精神分析とトラウマ
クライエントとともに生きる心理療法
櫻井 鼓（心理学部）共著書
2025年3月／金剛出版

アメリカン・ポエジーの水脈
稲富 百合子（共通教育機構）共著書
2024年12月／小鳥遊書房

ポスト資本主義時代の地域主義
草の根の価値創造の実践
平井 華代（国際学部）共著書
2024年5月／明石書店

松江藩の基礎的研究　続
――山陰地方の文化と信仰――
西島 太郎（文学部）著書
2025年1月／岩田書院

シリーズ・中世西国武士の研究 第7巻
佐々木京極氏
西島 太郎（文学部）代表編著
2024年8月／戎光祥出版

カウンセリングのダイナミクス
聴く技術の核心に迫る
長岡 千賀（経営学部）共著書
2024年4月／パブファンセルフ

イラスト図解
知っているようで知らない物価のしくみ
木下 智博（経済学部）監修
2024年10月／池田書店

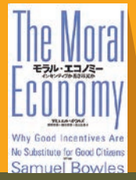
アメリカ文学史への招待
豊穣なる想像力
稲富 百合子（共通教育機構）共著書
2025年2月／法律文化社

入門・消費者行動論
髙嶋 克義（経営学部）共著書
2024年3月／有斐閣

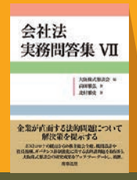
新しい資本主義108のヒント
西岡 健夫（名誉教授）著書
2024年7月／文芸社

改正 中国会社法正
条文の解釈から学説論争、立法過程の解明へ
徐 治文（経営学部）著書
2025年2月／法律文化社

あなたのための健康のすすめ
社会を通して
ヘルスリテラシーを考える
馬込 卓弥（社会学部）著書
2025年2月／晃洋書房



サミュエル・ボウルズ著
モラル・エコノミー
インセンティブか善き市民か
遠山 弘徳（経営学部）訳者
2024年9月／ちくま学芸文庫



会社法実務問答集・第Ⅶ巻
前田 雅弘（法学部）共著書
2025年3月／商事法務

大学生からみるライフコースの社会学
第4章 現代日本における大学生の就職活動
――自由な選択の背後にひそむ問題
妹尾 麻美（社会学部）分担執筆
2024年10月／ミネルヴァ書房

「最近の大学生」の社会学
妹尾 麻美（社会学部）共編著
2024年10月／ナカニシヤ出版

ジェンダーで学ぶ社会学（第4版）
5 シューカツする
――「将来の自分」とジェンダー規範
妹尾 麻美（社会学部）分担執筆
2025年1月／世界思想社

追手門学院大学出版会

With／Afterコロナ
大阪の元気な中堅・中小企業
村上 喜都／村田 崇暢／水野 浩児／中野 統英／井上 秀一／葉山 幹蔡／中井 郷之／岡崎 利美／穴田 貴大（経営学部・地域創造学部）著書
2025年2月 出版

人文学の方法
西尾 宣明／村口 進介／佐藤 貴之／藪崎 淳子／久水 俊和／広瀬 依子／松井 健太／青島 啓太／東口 昌央（文学部）著書
2025年2月 出版

法学への招待
高田 篤／柴田 尭史／山本 顕治／小田 直樹／前田 雅弘／山本 克己／高橋 明男／川瀬 昇／志賀 典之／松永 詩乃美／服部 高宏／堀竹 学／安田 理恵（法学部）著
2025年3月 出版

※教員の所属学部は2025年3月時点のものです。

Award
- アワード -

IEVC2024 最優秀論文賞 受賞
（IEVC2024 Best Paper Award）
丸野 進（心理学部 教授）

兵庫県芸術奨励賞
受賞
林 勇気（社会学部 教授）

第41回 日本認知科学会大会
発表賞 受賞
本田 秀仁（心理学部 准教授）

InCIT2024 Best Paper Award
受賞
宮本 行庸（理工学部 教授）

電子情報通信学会
教育優秀賞 受賞
中西 通雄（経営学部 教授）

日本感情心理学会 第32回大会
大会発表賞 受賞
上田 真由子（経営学部 教授）

WSCE 2024
Best Presentation Award 受賞
遅 蘇琳（理工学部 助教）

第3回 JIA長野建築賞2024
優秀賞 受賞
納谷 新（文学部 教授）

Check!

学生の受賞

2024年度 第52回画像電子学会年次大会
学生発表奨励賞 受賞
大林 洸斗さん、石川 大翔さん、小佐々 颯さん、土居 優太さん、長坂 奎太朗さん
（心理学部 人工知能・認知科学専攻：丸野 進・孤渕 寛仁ゼミ）

第2回 インフォメーション・ヘルスAWARD
アイデア部門 グランプリ 受賞
杉本 幸大さん（心理学部 人工知能・認知科学専攻：本田 秀仁ゼミ）

副首都リサーチプレゼンテーション
審査委員特別賞 受賞
小林 明日香さん、舟橋 徳人さん、奥村 由有さん、工藤 樹さん、三宅 温斗さん、森本 樹生さん、山野 眞美さん
（地域創造学部：藤原 直樹ゼミ）

教育システム情報学会
2024年度学生研究発表会 優秀発表賞 受賞
田中 愛梨さん（経営学部 情報システム専攻）

関西広域連合協議会主催
学生等意見交換会特別賞 受賞
横田 和磨さん、庄司 兼三さん、徳島 祐成さん、小中 玲奈さん、横松 隆司さん
（経済学部：藤好 陽太郎ゼミ）

エネルギー・環境論文コンテスト
入選
岩口 智洋さん（経済学部）